

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（血液）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている試料（血液）を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

HIV 感染者における新型コロナワクチン抗体産生能の評価

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 第一内科

【研究責任者】 末盛 浩一郎（愛媛大学医学部附属病院 第一内科 准教授）

【研究の目的】

過去に当院を受診された HIV 患者さんの診療録（カルテ）の情報や試料を収集し、新型コロナワクチン接種後の抗体産生能について評価する研究を行うことといたしました。この研究は HIV 感染者の新型コロナワクチンの有効性および持続性の検討を目的としたものであり、その結果は今後の診療にも役立てられると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2021 年 6 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日に愛媛大学医学部附属病院を受診され、かつ新型コロナワクチンを接種された HIV 患者さん
（利用するカルテ情報） 性別、年齢、身長、体重、治療内容、血液検査 等
（利用する試料） 通常の診療で使用した後に残った血液

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者>愛媛大学医学部附属病院 第一内科 末盛 浩一郎

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 第一内科 末盛 浩一郎

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5296